

2025 年 3 月 27 日  
株式会社三菱 UFJ 銀行

## DREAM プライベートリート投資法人と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一<sup>はんざわ じゅんいち</sup>、以下「当行」）は、DREAM プライベートリート投資法人（執行役員石綿 恒<sup>いしわた ひさし</sup>、以下「同投資法人」）との間で、同投資法人の「DREAM プライベートリート投資法人グリーンファイナンス・フレームワーク」（以下、「同フレームワーク」）の適格クライテリアを満たす物件（「ロジスクエア伊丹」、以下「本物件」）を資金使途とした「グリーンローン」によるタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本資金使途における設備資金は、同フレームワークに基づいて、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされたものです。同フレームワークは、株式会社日本格付研究所（JCR）より、グリーンローン原則への準拠について第三者評価（最上位の「Green1（F）」）を取得しています。

同投資法人は、2012 年 10 月の運用開始以来、日本有数の総合商社である三菱商事グループの強みを発揮して、商業施設や物流施設を中核に、着実に資産を積み上げ、4,400 億円を超える安定したポートフォリオを構築しています。

同投資法人の資産運用会社であるダイヤモンド・リアルティ・マネジメント株式会社では、『サステナビリティ・ビジョン』を経営上の最上位概念と位置付けて、『サステナビリティ方針』を策定し、サステナビリティへの取組みを推進しています。同投資法人は、資産運用会社が定めた方針及び重点課題を基に、サステナビリティにおけるマテリアリティ（重点課題）を整理した上、独自の ESG 目標を設定し、環境面・社会面において、持続可能な社会の実現を目指しています。

### <本ローンの概要>

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 契約締結日 | 2025 年 3 月 27 日 |
| ローン金額 | 25 億円           |
| 資金使途  | 本物件の取得に伴う借入金の返済 |
| 貸出人   | 株式会社三菱 UFJ 銀行   |

### <本物件概要>

|           |                                                    |
|-----------|----------------------------------------------------|
| 施設名称      | ロジスクエア伊丹                                           |
| 所在地       | 兵庫県伊丹市桑津 1-6-84                                    |
| 主要用途      | 物流施設                                               |
| 敷地面積／延床面積 | 17,961.85 m <sup>2</sup> ／29,761.38 m <sup>2</sup> |
| 環境認証      | BELS 認証（令和 6 年度基準）レベル 6（2024 年 10 月 30 日評価取得）      |



(ロジスクエア伊丹)

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上